奈良先端科学技術大学院大学



報道発表

けいはんなモビリティオークション実証研究プロジェクト

概要

情報技術によって人の行動を変化させサステイナブルな社会実現を目指し発足した、電気自動車(EV)シェアリングの実証 研究です。互いに顔が見えるコミュニティ内で車両を共有し、他者の需要を可視化することで集団全体で効率的かつ自律 的に運用できる新しいモビリティインフラの構築を目指しています。

特徴

- 従来カーシェアリングの予約型ではなく、乗りたい度合い、乗り始めたい時間と 場所を表明するモビリティオークションや、好ましい返却行動に報酬を与えるイ ンセンティブ設計により集団での利用効率を高めます。
- ブロックチェーン上のスマートコントラクトを用いて車両の使用権を取引し、スマ ートキーの取得、トークンの徴収を行うことで、自律的な運営ができ管理者の 負担は小さく、ユーザはスマートフォンにて一連の操作が完結できます。
- 2023年5月よりATR様をはじめとした学外メンバーにも利用範囲を拡大し、複 数コミュニティの相互作用効果、及び移動の利便性向上を検証しています。

今後の展開

■ 地域コミュニティ内に点在する大学や企業等の「知とモノづくりの拠点(地域活 性化の原動力となる拠点)」間の移動に、本カーシェアリングシステムを複数拠 点で展開、連結(スーパーキャンパス化)し、地域全体でのモビリティインフラ構 築を目指していきます。

テーマ「ともに究め、明日の社会を拓く」との関連

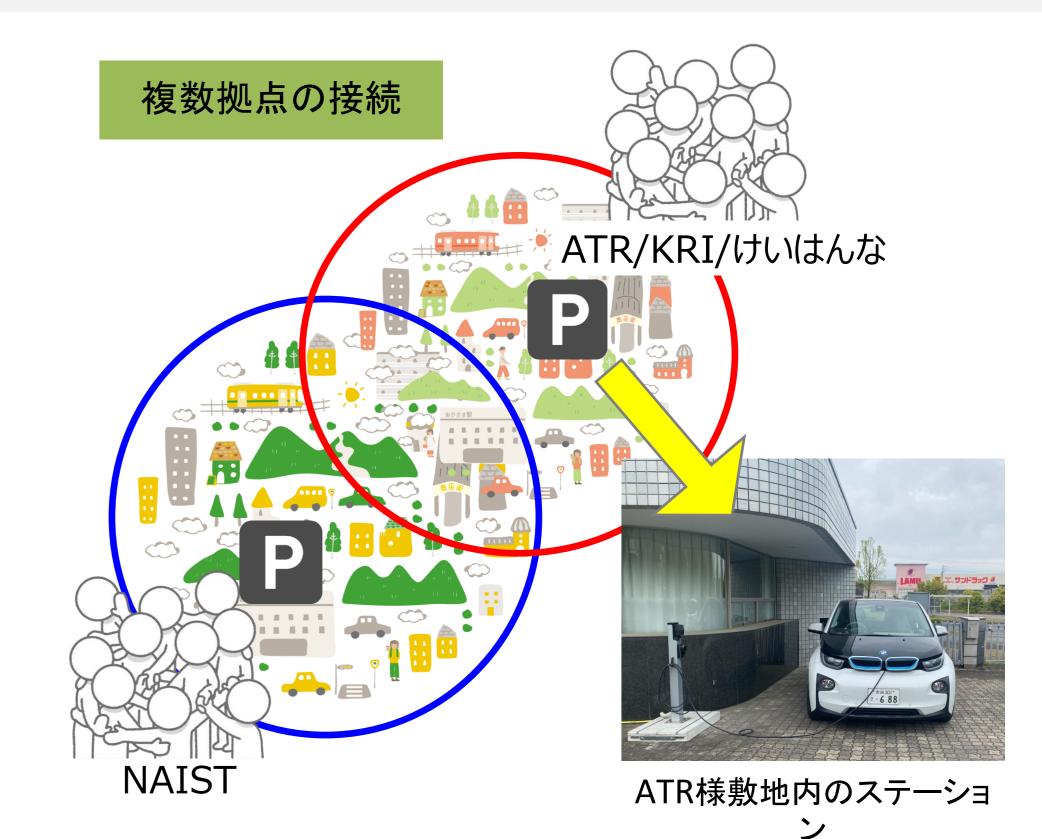
■ 本プロジェクトにはATR様をはじめ、KRI様、(株)けいはんな様、近隣地域の 自治体様など、複数機関に参画いただいており、共に地域コミュニティの活性 を目指し実証研究を進めています。



操作はスマートフォンで完結



バーチャルキー 使用権オークション



スーパーキャンパスイメージ図

※プロジェクト参画機関(順不同)

株式会社国際電気通信基礎技術研究所/公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構/株式会社けいはんな/ 株式会社南都銀行/東京海上日動火災保険株式会社/奈良日産自動車株式会社/四條畷市/生駒市

